

いざというときの 救命に役立つ「アクセサリー」

写真1 刻印例(プレスレットタイプの裏面)



■MEDIC INFOは、ペンダントとプレスレットの2種類。素材は、金属アレルギーの心配のないチタンのほか、シルバーとステンレスを採用。日本人向けのデザイン、サイズと工夫されている

【連絡先】
有限会社プレシャス・アイ 担当:鮫島
☎03-3467-0484
URL:<http://www.medic-info.jp/>

なぜ蛇と杖? 「Star of Lifeマーク」

ギリシャ神話の医学の神アスクレピウスは、死者の国の支配者ハデスの怒りをかい、雷で焼殺されてしまう。のちに、人々の長年の夢であった病に対する治療法をもたらした神として崇拝され、アスクレピウスが持っていた蛇と杖が救急医療の象徴となった。

写真2



ペンダントタイプの表面に刻印された「Star of Lifeマーク」

1

分1秒を争う救命救急の現場では、患者に関する情報をいかに収集するかがもっとも重要なこと。既往症や服用中の薬物、アレルギーなど、処置を誤ると重大な事態となりかねない。逆に、それらがすぐに判明すれば、救命はより迅速に、安全にすすむことになるだろう。

“救える命を救う”ために、救命救急の現場から発信できるツール「MEDIC INFO」(写真1)は、患者の既往症、薬、アレルギーおよび個人情報、緊急連絡先など、「いざというとき」必要な情報を刻印できるIDプレートアクセサリーである。

欧米で拡がったメディカルIDとは?

このようなアクセサリーは、欧米では「Medical ID」「Medical Alert Jewelry」として普及している。プレスレットやネックレス、時計などいろいろな形があり、米国の救急隊員は、緊急時に「Medical IDを捜す」よう訓練されている。また、これらのMedical IDの事務局では、カルテや画像など、より詳細な患者情報を提供するシステムも確立され、救命の一助となっているという。

救命救急のシンボルマーク

よくあるIDプレートや認識票、お薬手帳などと違うところは、救命救急の国際的なシンボルマーク「Star of Lifeマーク」(写真2)が刻印されていることだ。

「Star of Lifeマーク」は米国運輸省幹線道路交通安全局の証明商標で、救急医療の象徴として広く使用されてきた。日本国内でも、救急救命士の腕章、救急車・ドクターヘリの車体に取り入れられ、認知されつつある。

日本においてMEDIC INFOの開発・販売に携わるプレシャス・アイ代表の鮫島雅子氏は、既往症に苦しむ友人の声からMEDIC INFOの活動を始め、日本の救急医療においてこのような情報提供のツールが一般的に普及することが目標という。

救命救急の現場で起きる不幸な事故を防ぎ、標準化された医療の提供に役立つツールは、患者にとっても緊急時の情報提供を助け、希望する医療を受けられるチャンスとなる。医療を提供する側、受ける側の双方向から円滑で安全な救急医療を支えるグッズといえるだろう。◎